

Attention

※この作品は「冷徹王子は溺愛の素質があるかもしれない」シリーズの完結編となります。

同シリーズの1、2を先にお読みいただくことをお勧めいたします。

※強制/無理矢理 要素は触手シーンのみ。



私が異世界に来てから

半年が経った





沙織

どうした
そんなに眺めて

えっ
い...いや...

綺麗だなーと
思っ...

アステラと婚姻を結んだ

私は先日

...と言っても

国王の後継問題
経済不振など
不安定な今の
この国の状況では

次期国王候補の
一人であるアステラが
妻を娶ったという情報は
混乱の元となる

アステラが信頼のおける
従者の人に秘密裏に
取り計らってもらい
夫婦になったのだ

アステラ様
少しよろしい
でしょうか

ああ

籍を入れた方が
私にとって都合がいいと
彼立つての希望だが

書面にサインを
しただけ

この前調査を
頼まれていた
件で――

式も
挙げていない

^{婚姻}
このことは
私たちだけの秘密

それでも嬉しい…

ザクザク……



すいません
沙織様

…?



アステラの
従者の方かな

はい…
私にできる
ことなら…

ありがとうございます
ごきごき

ではこちらへ
お願いします



王子に頼まれた仕事で
分からないことが
ありまして

異世界から来た
沙織様なら
ご存知なのでほと
話にあがり…

少しお時間を
いただけないでしょうか





ここは…

ここも城の敷地なんですよ

少しのつもりが随分と来てしまったような…

あまり王室の者はここへ来ませんが私はここ一帯の植物の管理を任されています

先日見つけた植物の名前がわからず処分に困っていたんです



こちらなのですが…

沙織様はご存知でしょうか

お役に立てなくて
ごめんなさー

こういうのは
アステラのほうが
詳しいと
思うけどな…

こんなに大きい花…
見たこと
無いですね…

うーん…

!?

よくやった

なっ…に!?

下がれ



やあ

忌々しい
異世界人よ

ちゃんと顔を合わせる
のは初めてかな

っ…

この人は…

国王が隠居しようと
している今
国を一番に
指揮している人

アステラのお兄さん

ガラシア第一王子





なにを…



随分と簡単に
騙されたものだな

転生人^{くんせいびと}は
人権も無い上に
学も無いとは…

可哀想に




お前…

クイ

余所者の分際で
随分と弟^{アステラ}に気に入られて
いるようだな

忌々しい異世界の
血を引く人間のくせに
王室をうるちよると…



使い捨てのはずの人間が
生きていて
なぜまだここにいます？

目障りなんだよ



え…

魔物の子を身籠った女が
果たして王族の一員と
なれるかな？



…ッ

ああ

そいつはね
他種族の雌の胎の中に
卵を植え付けて
繁殖する魔物でね



ンッ!!

待つ…!!



せいぜい
その足りない頭で
そこから抜け出す方法を
考えているんだな



魔物に種付けを
されながら



迂闊だった...

忌々しい異世界の
血を引く人間のくせに

...

自分の立場を
理解していれば...

あの誘いに
付いていく
なんてことは...

どうして...
どうして...

んっ...

ッ...

んっ...

んっ

んっ

んっ

んっ



カッ!

カッ!

カッ!

カッ!

んッ

カッ!

カッ!

な...にを...

カッ!

カッ!

はッ...

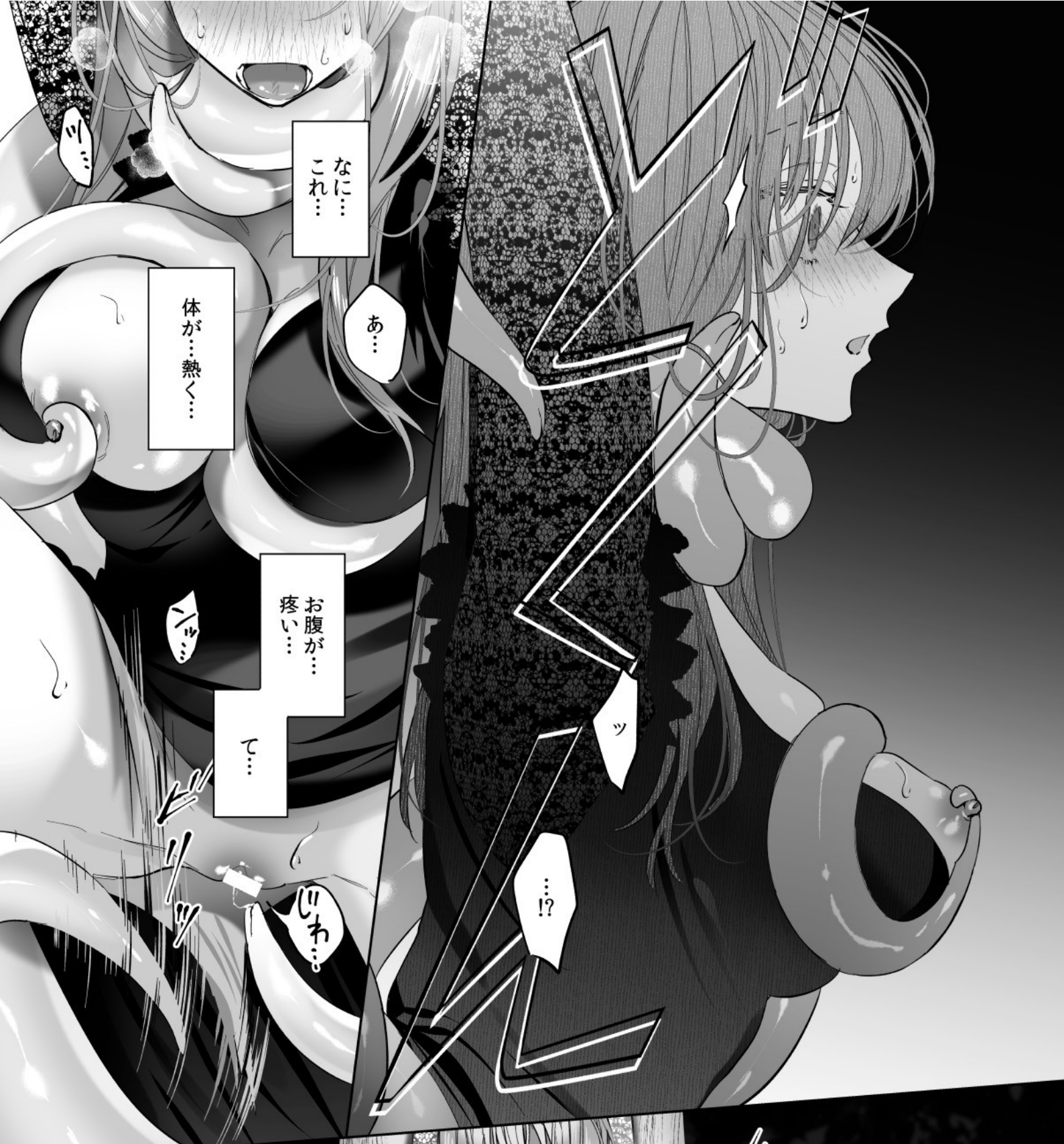
あ

カッ!

カッ!

ッ...

カッ!



なに…
これ…

体が…熱く…

あ…

お腹が…
痛い…

て…

ッ

いっわ…

ッ

…!?



入らない…

力が…

嫌だ…



だ…

嫌…

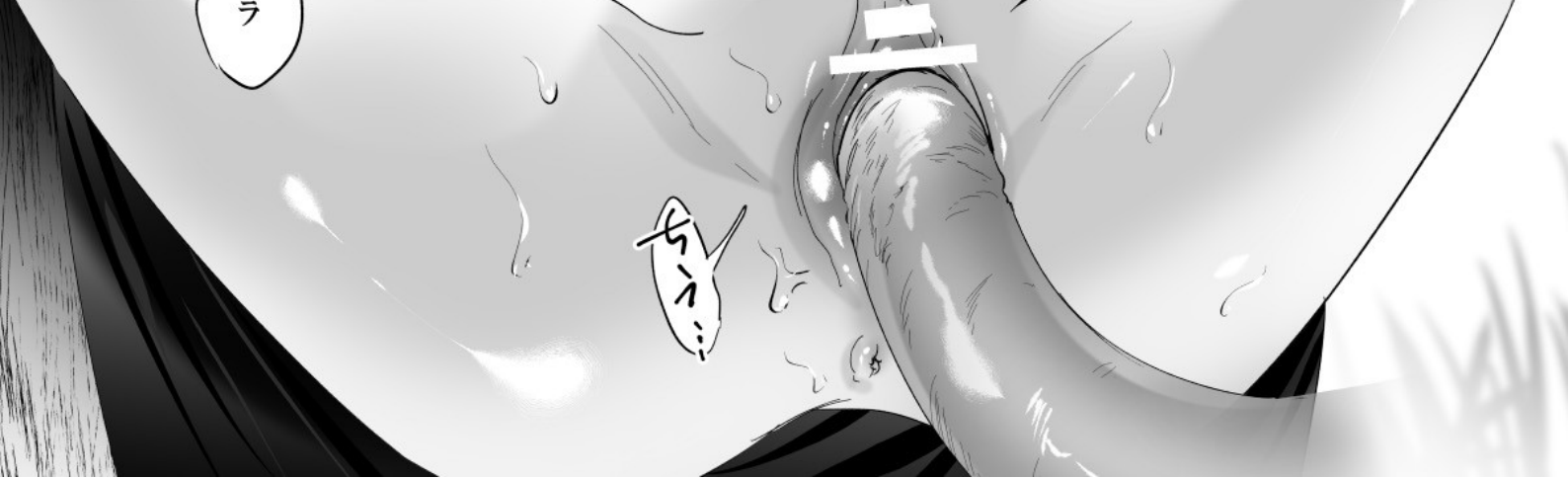
ブル…



助け…て

アステ

ラ



ヒン…

沙織!!





沙織っ

アステラ…

来てくれ

た…





沙織…



さっきの魔物はおそらく

ん…



!

体は大丈夫か

ごめんなさい…

私…

アステラ…

はやく…





すぐ治めるから…

少し…
このまま

ごめんなさい

あッ

おおっ…

ふっ
…ん

魔物に…
何をされた？

…



下に…
針みたいなものを
刺されて…

そうしたら
体が熱くなって…

こんなやだ…

怖い…



最悪なことにならなくて…

よかった…

俺がついていながら…

ごめん



それは催淫剤の類だよ

あの魔物はそうやって獲物の抵抗を奪って胎に卵を植え付ける



他には？
何かされたことは？

口を塞がれて…

他は…

んっ





あッ

駄目っ

一緒に...

イツ

魔物の痕跡
催淫剤
なんて

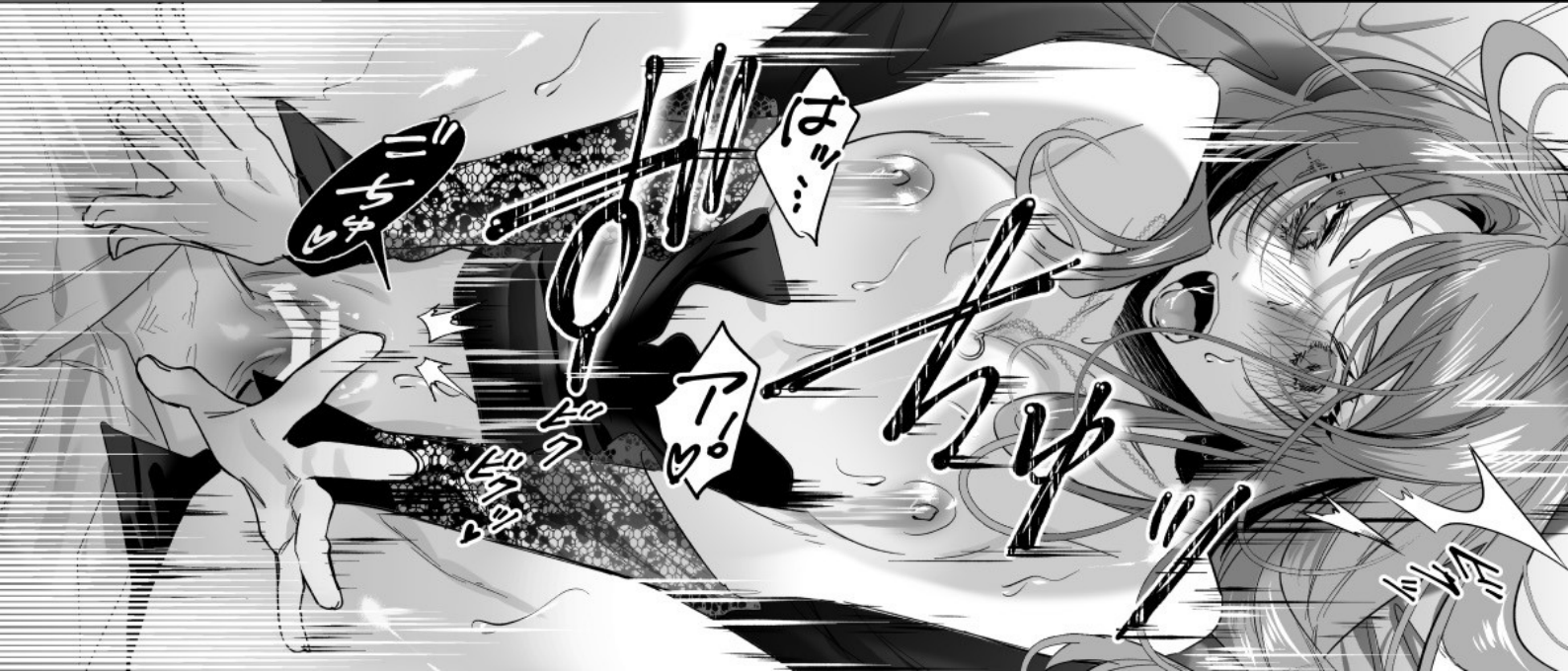
消し飛ぶくらい
気持ちよくしてやる

もう絶対に
俺以外のやつに
触れさせない

絶対に
手放さない

…沙織

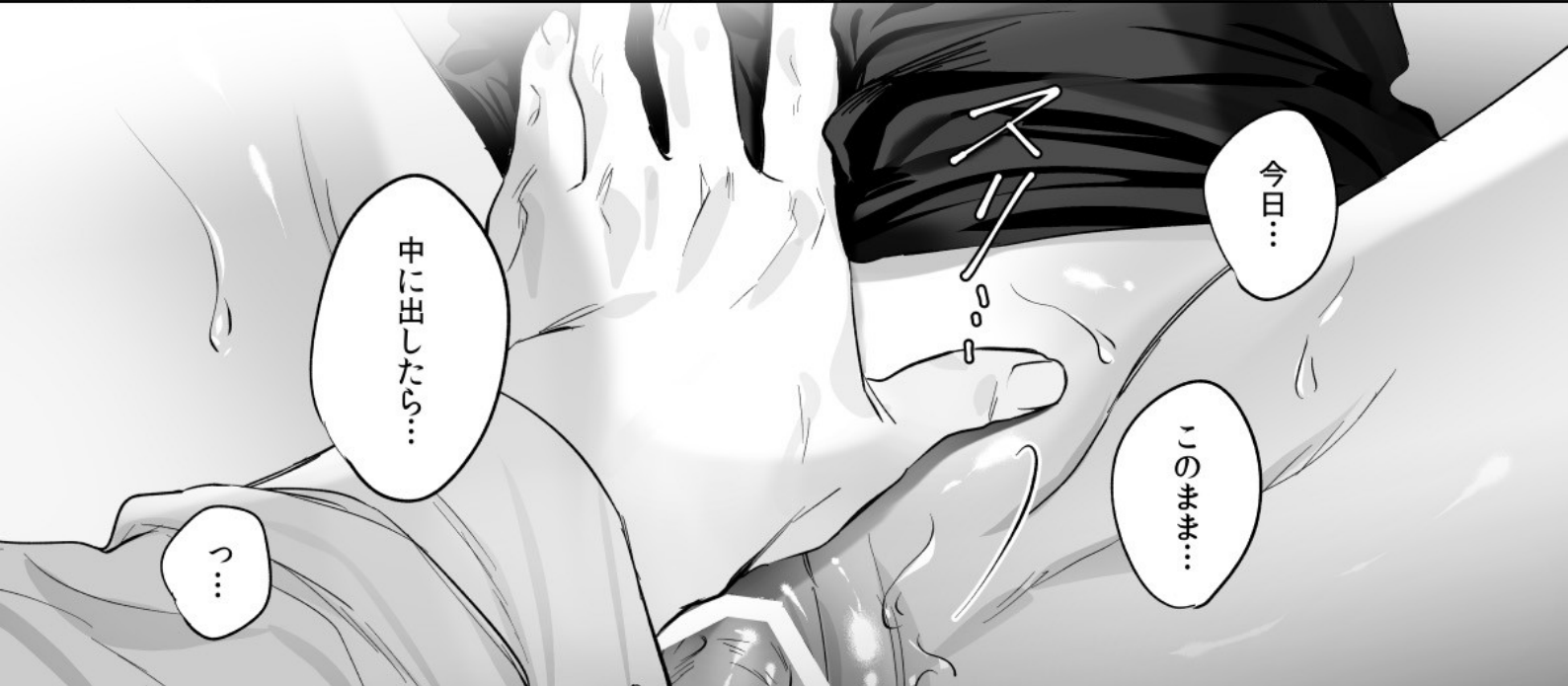
俺だけのものになって





今朝の食事の紅茶には
避妊薬を入れていない

…!



今日…

このまま…

中に出したら…

…?



…沙織



俺との子を
産んでくれるか？



もちろん嫌なら
外に出すし
避妊薬も飲ませる

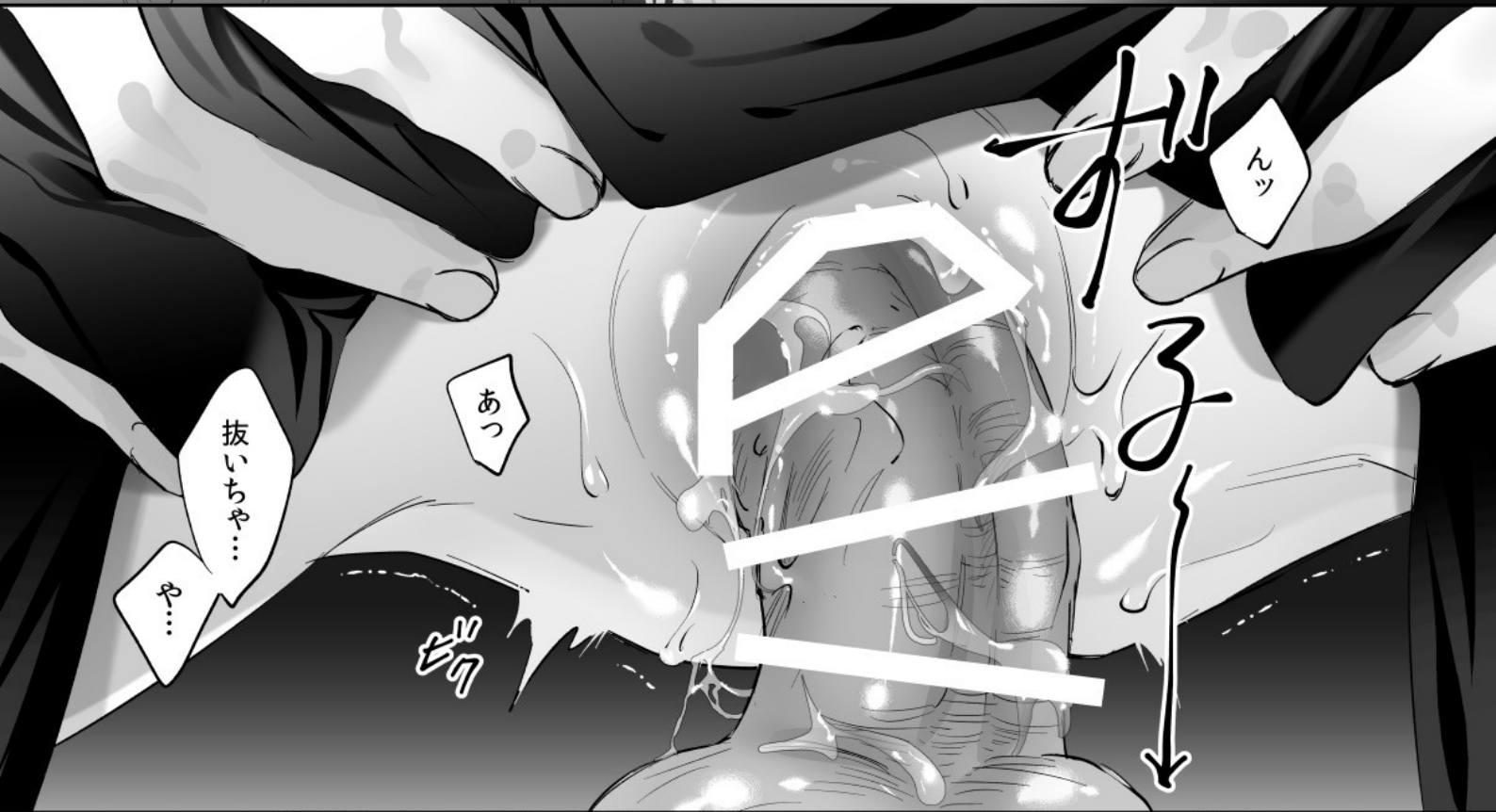
あゝ
<〃
〃



わた…
し…

どうしたい…？

沙織は…



抜いちゃ…
や…

あっ

んっ
お
子
↓

ちゅ



も
ツ

…ツ

私ツ…

私も

だから

このまゝ中に...

ください

アステラとの子ども

欲しい

ッ!



…言ったな



今の
取り消すのは
ナシだから

取り消さな…

あッ

奥ッ

深ッ

気持ちいい？

うっ…ん

沙織…
かわいさ…

きゅきゅ…

アッ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

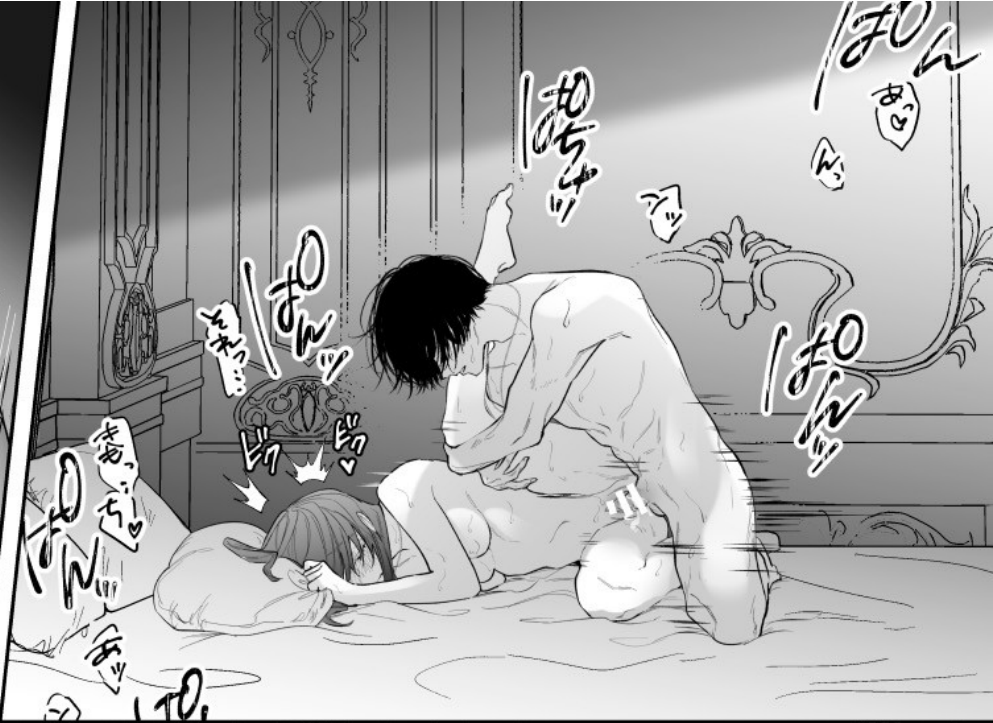
はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ



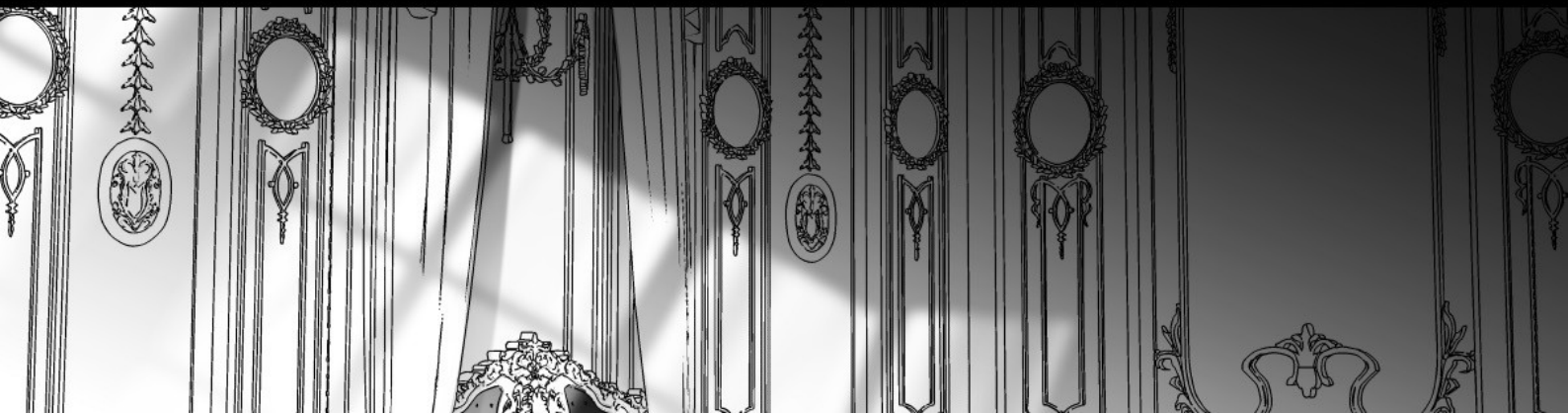


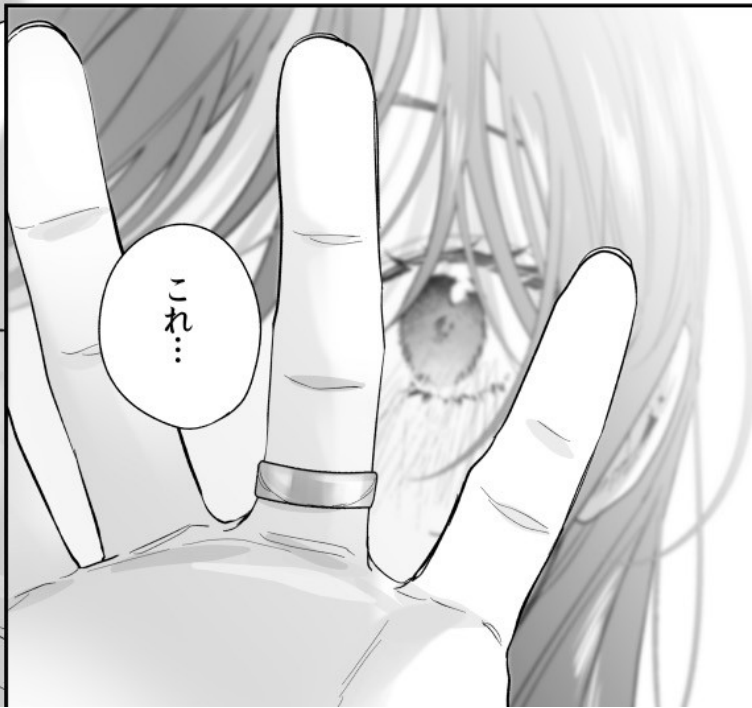
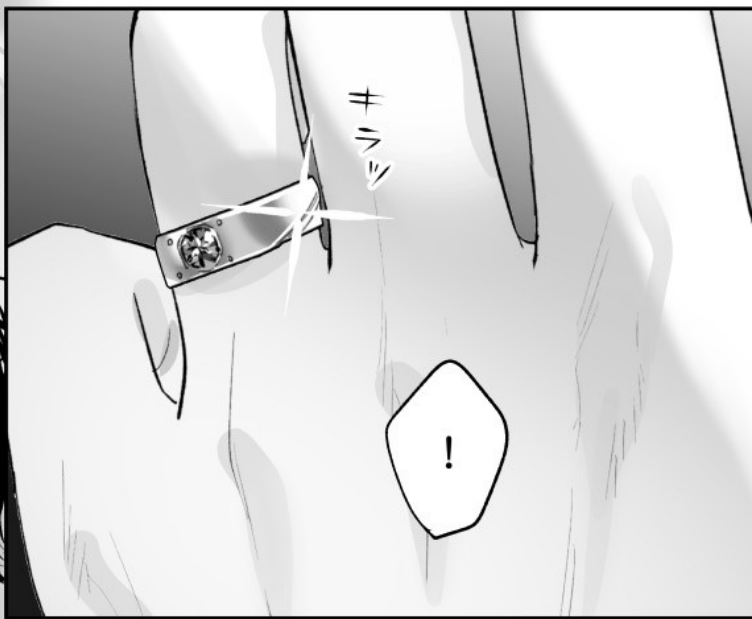


今日は

ハのキキ...

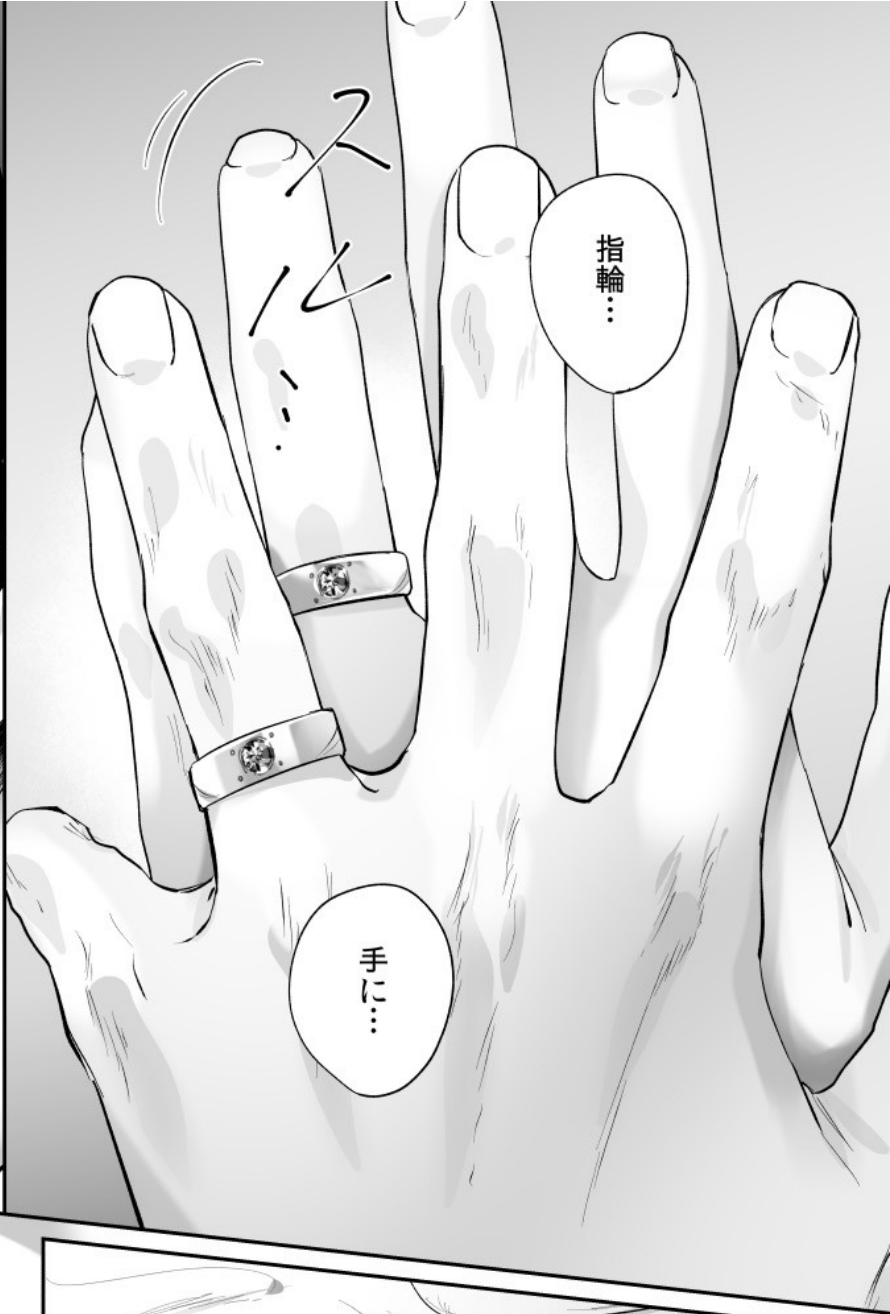
ん...







つけて
大丈夫なの…？



指輪…

手に…



！！

！



ああ
今日

大丈夫なように
するから…

…？



あ...

ん...

昨日から
入ったまま...

んッ

...沙織

ッ...

ん...
ん...

ん...

ん...

ん...
ん...
ん...



確実に俺の子を
孕めるように

もう一回
しておこうか



アステラか





ふ…あの女
随分としぶとい
じやないか

転生人は生命力まで
雑草のようらしい

なんであれに
そこまで
執着するんだか

…
確か…


それはそれは
苦しうに
助けを乞いながら
死んでいく様は
見ものだったなあ

ああ昔
私の外套に
泥をつけた
孤児がいてね

もちろんその罪に
問うてやったよ

それはそれは高貴で神聖な
王族様に仇を成した人間に
与えられる重い罪があつたな


…兄さん



残念ながら沙織の身分は
もう転生人じゃない



次期国王の妻だ



はあ？

……

そんな人物に
あのような不敬を
働いたとなれば…

どのような罰が
待っているだろうか

アステラ：
何を言っている？

次期国王は俺だぞ？

そんなこと
女一人の事など
どうとでもなる

…ああ

そういえば
他にも…

下層民の他国への
人身売買許可

薬物・武器密輸容認
による賄賂収賄

路上生活児の
臓器売買の斡旋

最下層民を使用した
人体実験指導…

流石に王室の権限でも
どうにもならない
罪状ばかりだな

アステラ！



なぜ…
それを…

なぜって…



兄さんの臣下が皆
教えてくれたよ

!

お前たちッ…!

兄さんは彼らとの
付き合い方をもう少し
よく考えた方がいい



到底国王が
務まるわけないよな

こんなに沢山の
罪状を持つ人間に



アステラ…


お前…

いやなに

存外^{王室}ここは
兄さんの居場所じゃ
なかったらしい

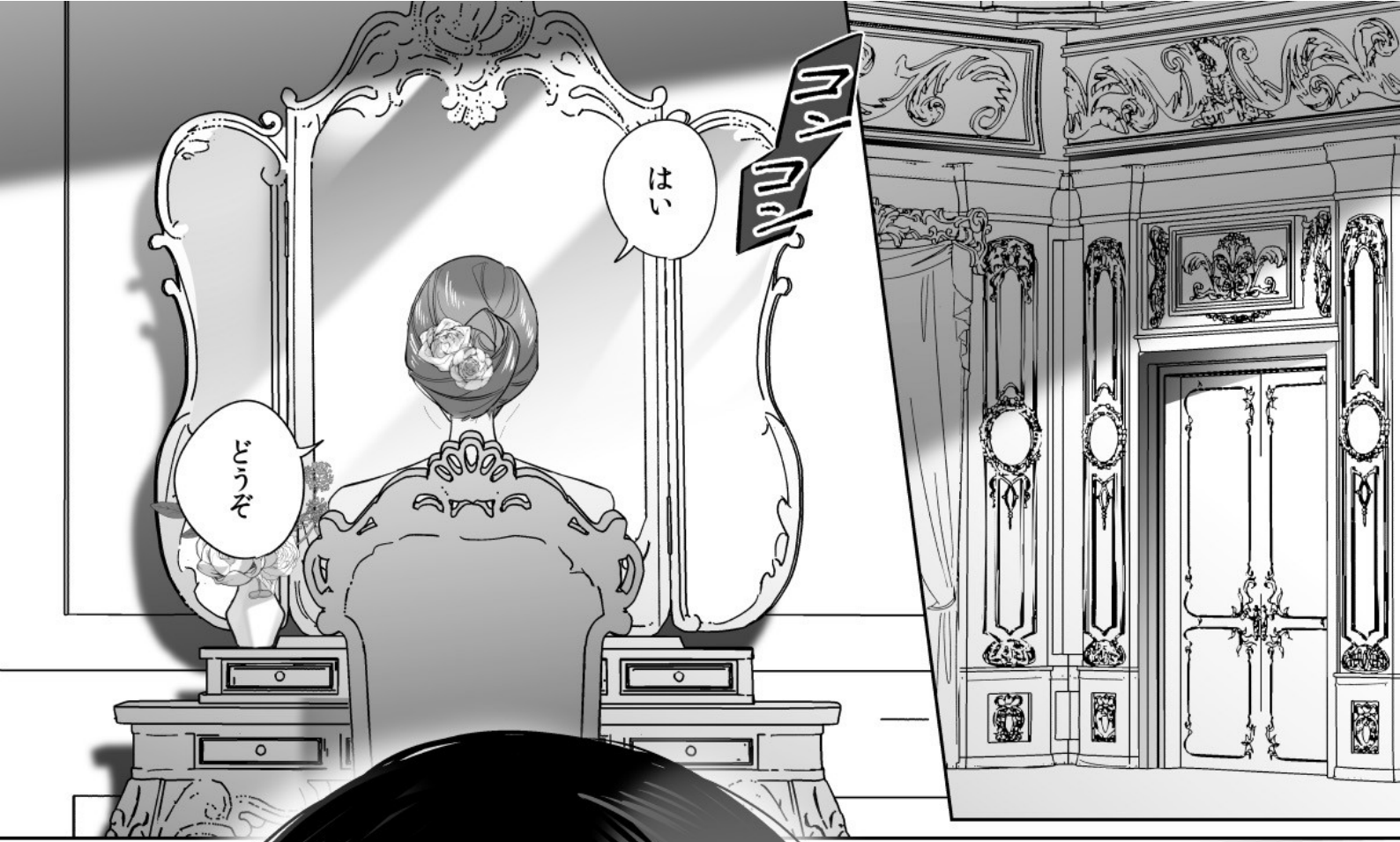
…兄さん





この国は俺が変えるよ







うんっ

アステラ...?

...



...いや

綺麗だなと
思っ...:



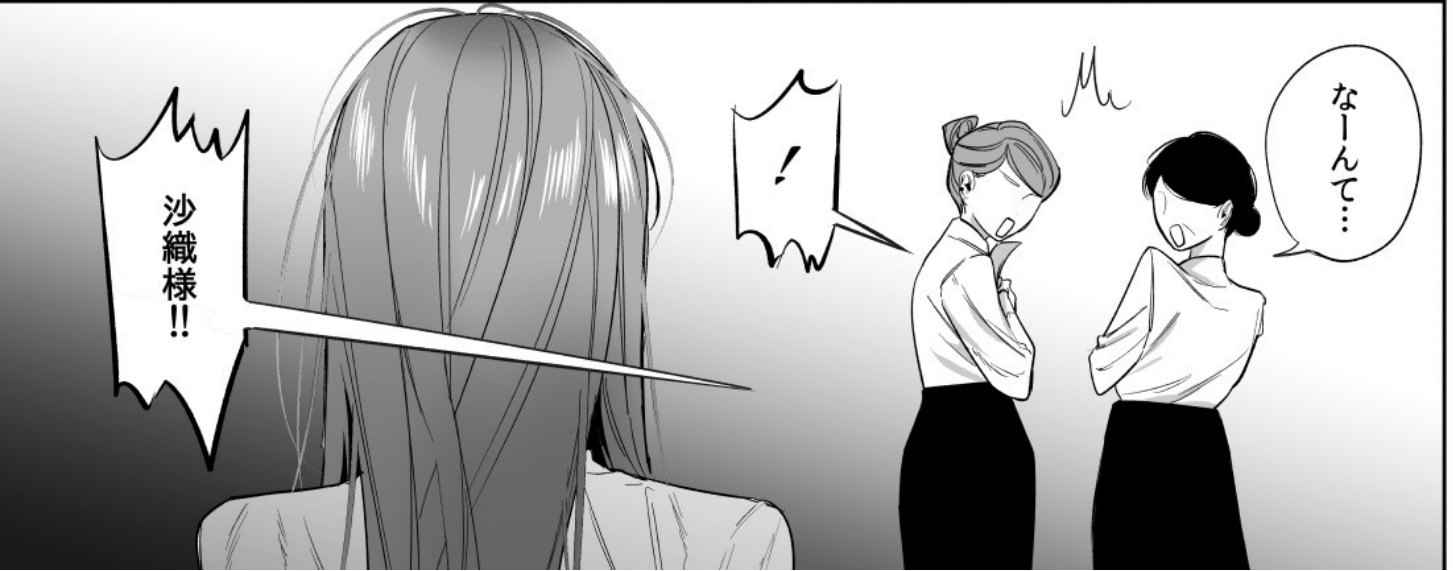
はい



冷徹王子は

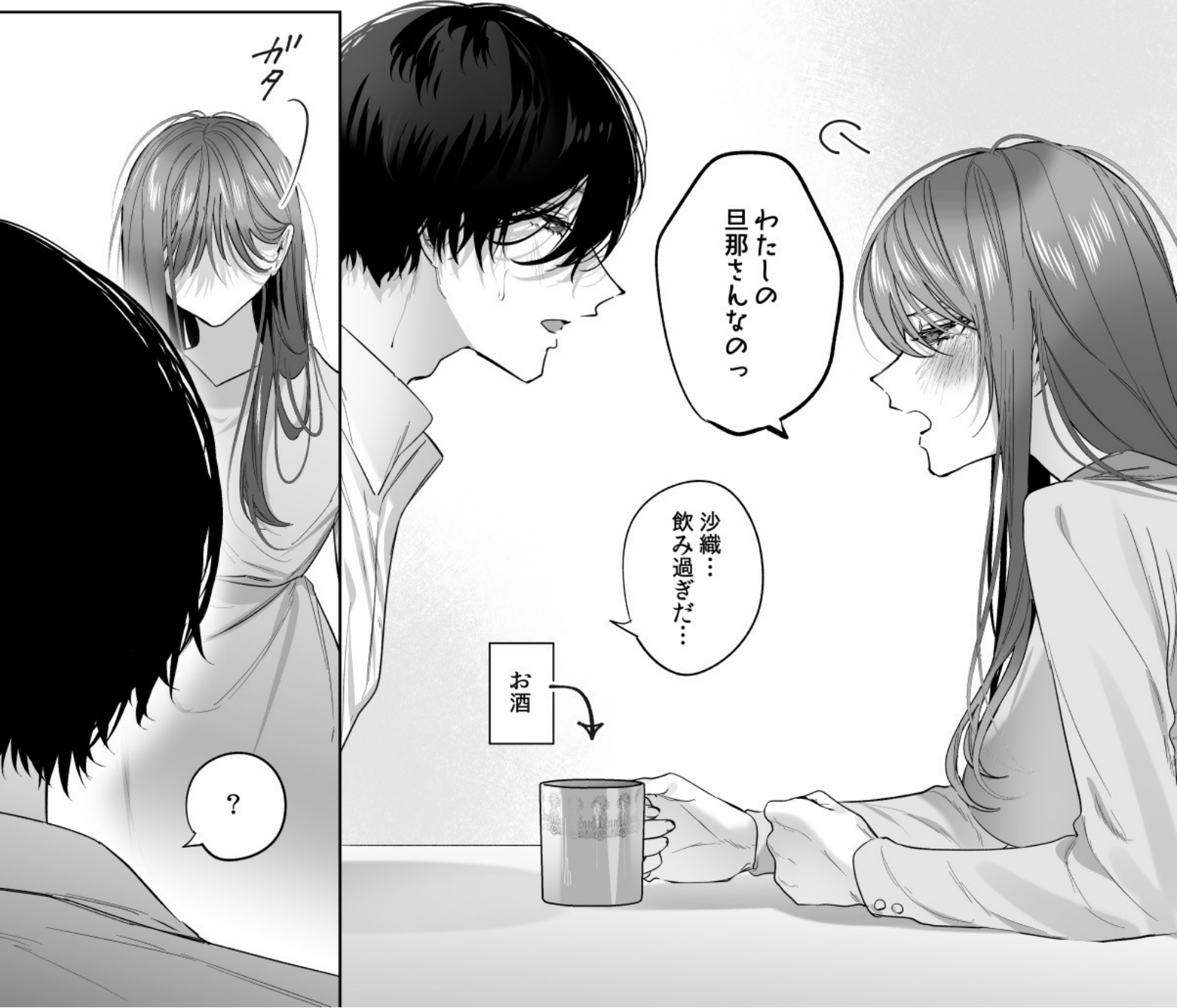
溺愛の素質が

a cold prince may find love for a king
あるかもしれない





アステラはっ...



カタ

わたしの
旦那さんのっ

沙織...
飲み過ぎだ...

お酒

?



は...

!

んっ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

たくさん
気持ちよくなってるね

きゅんはー

私がおんじをかたの

だつて
アステラはあ

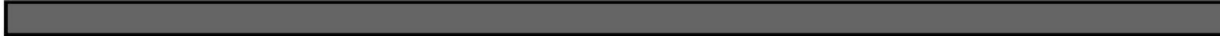
ス〜

ちゅ



ね♡

私のものだもん



すいませんでした

可愛かった

翌朝

？…

覚えてない

またして欲しい

恥ずかしい



なんで

体調悪い？

そういうわけでは
ないんだけど…

このところ
毎日だし

あなたが毎日
元氣すぎるん
ですっ…！！

たまにはゆっくり
寝るだけでも
いいかな…なんて



きよ…
今日は挿れちゃ
ダメっ…！！



だってこれから
子供ができて
お腹も大きくなったら
負担かけられないだろ

だから
今のうちに…

そーいう
ことだったの!?

それとも俺と…
したくないの？

それは無い！



じゃあ…

挿れなければ
いい…?

えっ

う…

あ…

…

うん…



くっ

ぐわ

くっ

あっ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

んっ

う

ぐわ
ぐわ
ぐわ

ふ…

あ



なに？

やっぱり…

ちゃんと
言ってくれないと
分からない

これ…



ア…

アステラの…

欲しいです…

くち…

ホ
ワ

もっと
具体的に…

ッ

ア…

アステラの
おちんちん…

私の…

おまんこの中に
挿れてくださいっ…♡

よくできました

おニッ...
あーっ

奥まで...

気持ちいい♡♡

なんっ♡

止まじ♡

沙織...

潮吹き
止まらないな





結局いつもと
変わらないく〜く!!!



なんで

それはッ…

明日から
もうしばらく
しないもんっ

そして
繰り返す

冷徹王子は

溺愛の素質が

a cold prince may find love for a king
あるかもしれない











2023年 初春

「冷徹王子は溺愛の素質があるかもしれない」
シリーズ

単行本・ボイスドラマ
発売決定！

この度は皆様の応援のおかげもありまして、
「冷徹王子は溺愛の素質があるかもしれない1～3」を収録した
単行本、また、ボイスドラマが2023年初春に発売されることになりました！
電子同人で配信していた作品が紙書籍、音声という異なった形で
皆様にお届けできることになりまして、非常に光栄です…！
作業は絶賛進行中ですのでもうしばらくお待ちくださいませ。
(続報はツイッターにてお知らせ予定です→@ni2na7ko5)

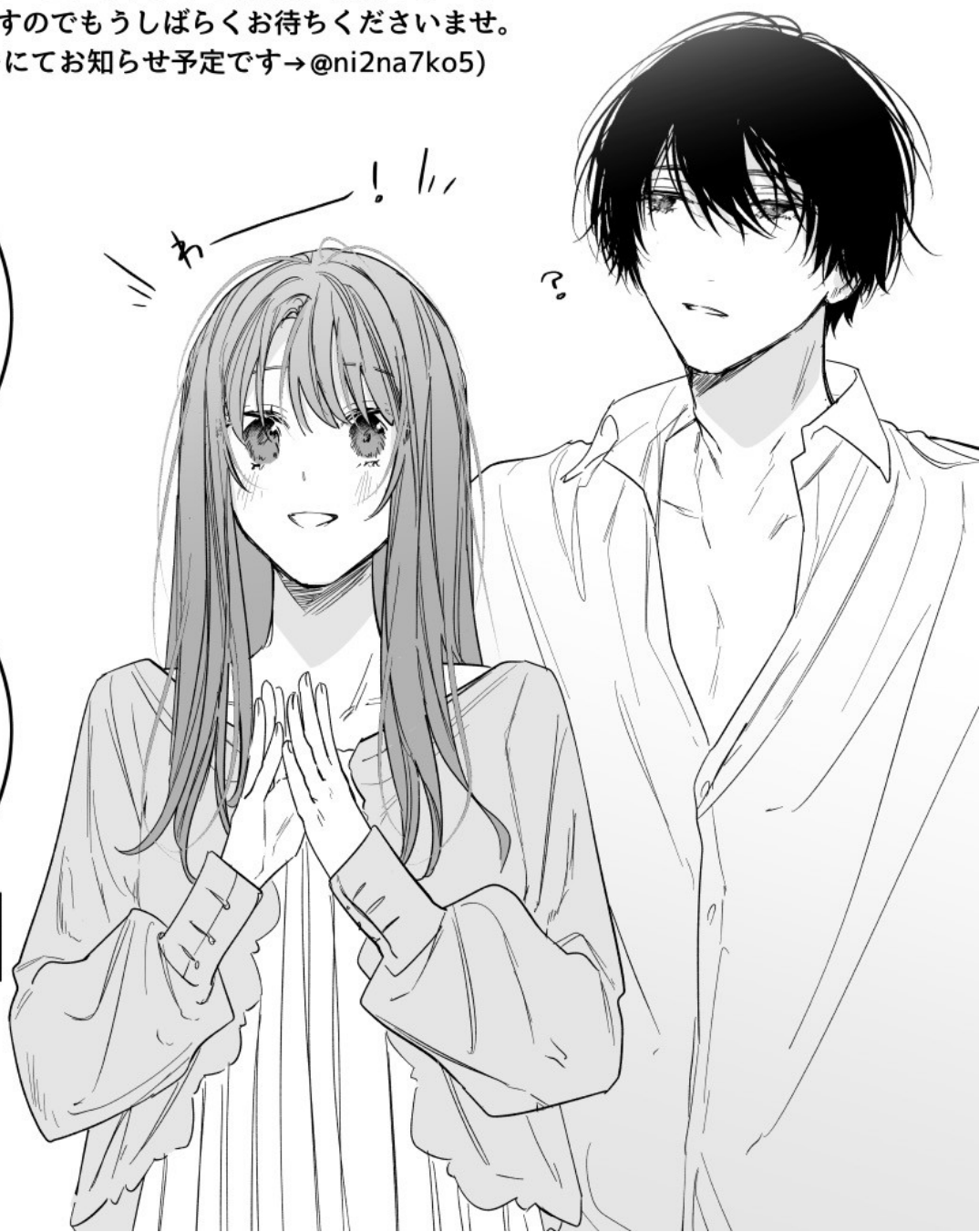
単行本
収録内容

冷徹王子1～3
+
単行本限定
描き下ろし漫画

ボイスドラマ
収録内容

冷徹王子1～3
+
オリジナル
ストーリー

アステラ視点の
シチュエーションドラマです



よろしく願います！
1/25

最後までお読みくださりありがとうございました！
このお話にて「冷徹王子は溺愛の素質があるかもしれない」は完結です。
シリーズ通して沢山の方にご覧いただけてとても嬉しいです。
またどこかでお会いしましょう～

※他サイトへの転載、アップロード等は禁止といたします。

Haikey/になこ275
275ninako@gmail.com

本当は触手に犯されちゃう女の子のシチュエーションも大好きなんですが、
これは沙織とアステラの物語だ…！と思ってそこそこに自重しました笑
このシリーズの1は今見返しても本当に拙い作品でお恥ずかしい限りですが、
3まで続けることができ、そして単行本とボイスドラマを出していただけるという
非常に光栄な機会までいただきまして、読者、関係者の皆様には感謝もしきれません。
あらためてこの度は本当にありがとうございました！